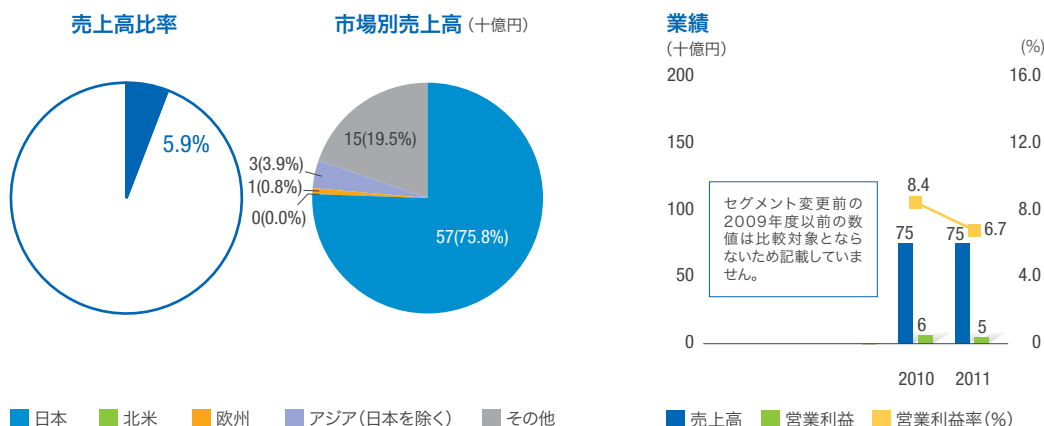


# その他の事業

2011年度のその他の事業の売上高は、前年度並み(0.1%増)の751億円となり、売上高全体の5.9%を占めました。また、営業利益は前年度比13億円(20.6%)減の50億円となりました。



## PAS事業

### 大容量バッテリーモデルが好調

2011年度の電動アシスト自転車の国内総需要は、震災復興需要で一時的に拡大しましたが、景気低迷などの影響で、前年度比9.9%増の42.2万台となりました。

当社では、2011年度に8年ぶりのフルモデルチェンジを行い、商品競争力を高めたことで、販売は好調に推移し、当社PAS完成車の国内出荷台数は前年度比12.6%増の10.5万台に、PAS事業の売上高は同7.4%増の156億円となりました。

2012年度の電動アシスト自転車国内総需要は、前年度比6.1%増の44.8万台を想定しています。当社では、更なる商品性の向上などで、多様な顧客ニーズに対応したニューモデルを追加することで販売を拡大し、2012年度は前年度比6.9%増の11.2万台のPAS完成車国内出荷を計画しています。

## 自動車用エンジン事業

### 震災影響で減少

当社は、二輪車で培ったエンジン技術を活用し、国内外の自動車メーカーへ高性能自動車エンジンや、自動車用車体制振ダンパー『パフォーマンスダンパー』自動車用サスペンション『リアス』などの製品を供給しています。2011年度は、東日本大震災、タイでの洪水の影響から自動車メーカーの生産活動が縮小され、当社出荷量も大幅に減少し、自動車用エンジン事業の売上高は前年度比13.4%減の270億円となりました。

## その他の事業

### 新しい成長分野に積極展開

産業用無人ヘリコプター事業では、2012年度はオーストラリアの防除市場への参入を計画しています。また、日本での火山や災害などの観測・測量需要への対応や、引き続き韓国への農業分野での輸出展開も強化していきます。